

第10回

「新型コロナウイルスの影響に関する緊急実態調査」

報告書

令和3年（2021）年3月

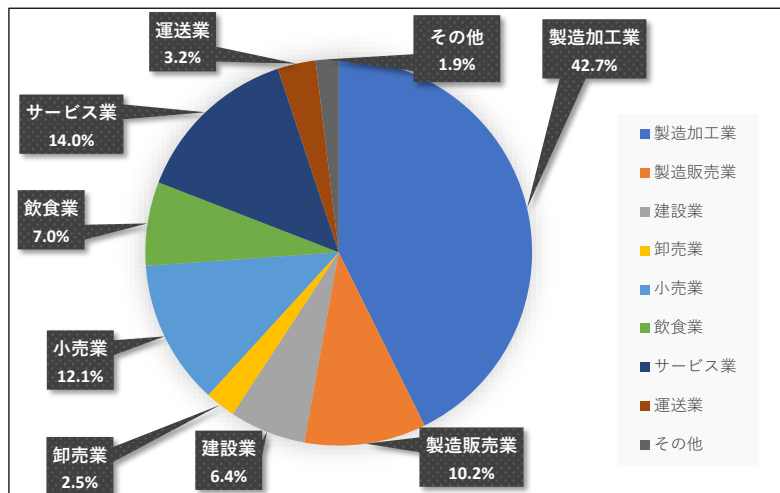
加西商工会議所

調査概要

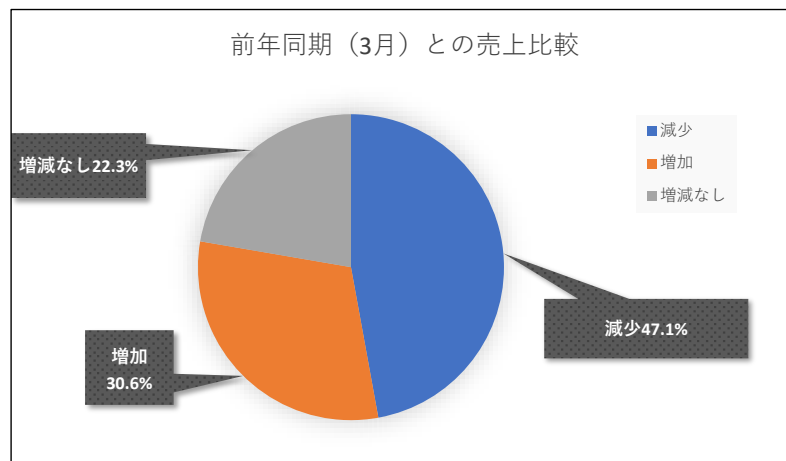
- 1 調査目的** 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、企業経営への影響について、その実態を把握することにより、今後商工会議所事業を行う上での基礎データとするため。
- 2 調査期間** 令和3年4月14日～令和3年4月19日【6日間】
- 3 調査対象** 272件
製造加工業（90件）
製造販売業（39件）
建設業（33件）
卸売業（7件）
小売業（38件）
飲食業（16件）
サービス業（36件）
運送業（7件）
その他（6件）
- 4 調査方法** 調査票をFAXにて送信し、FAXにて回答
- 5 有効回答数** 157社（回答率57.7%）

調査結果

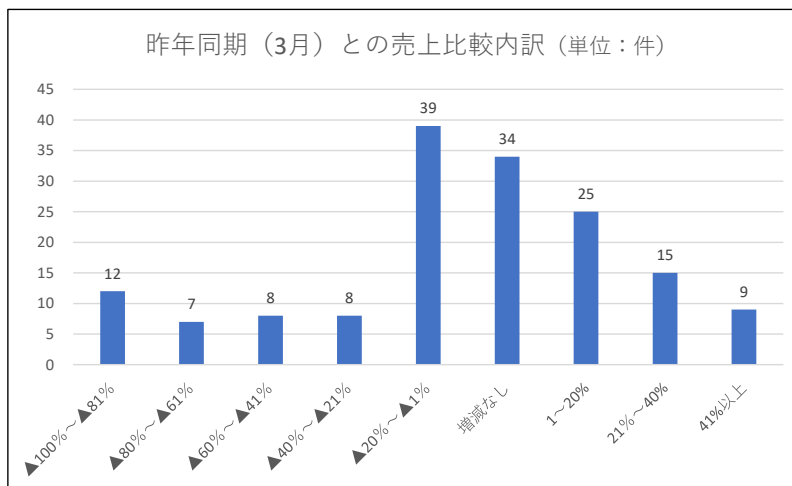
【回答企業の業種別構成】



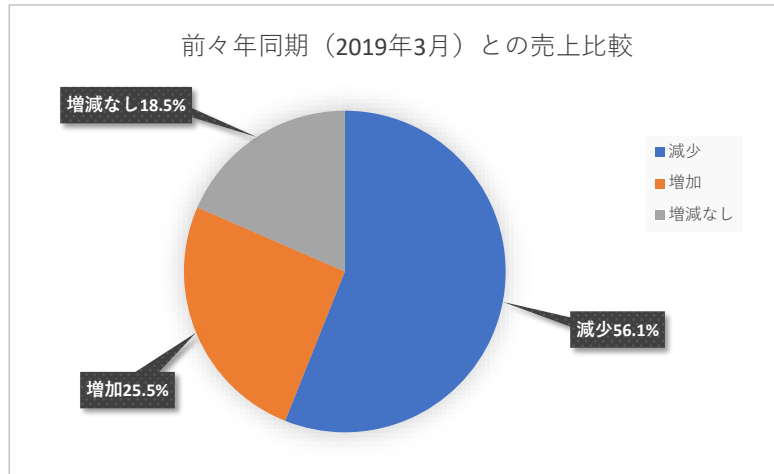
(1) 前年同期（3月）との売上比較



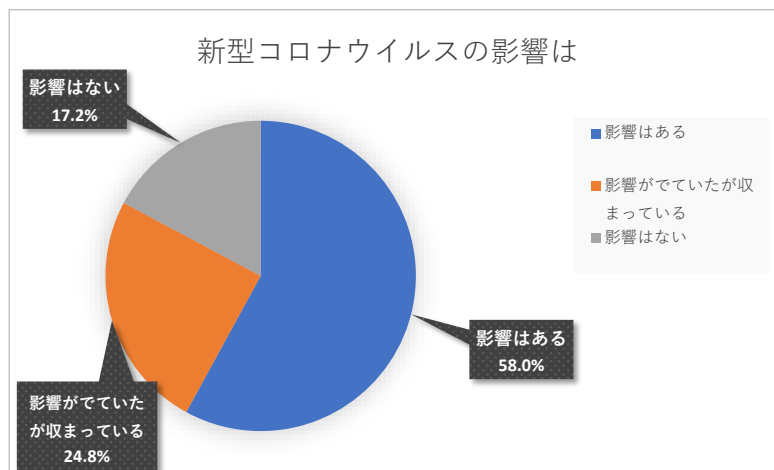
(2) 前年同期（3月）との売上比較内訳



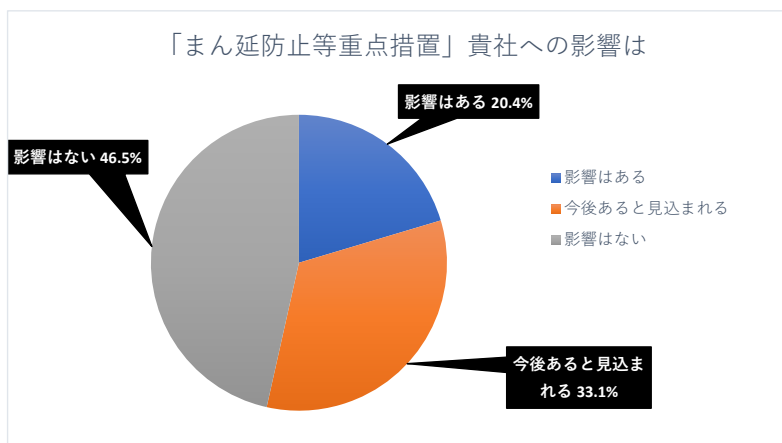
(3) 前々年同期（2019年3月）との売上比較



(4) 現在、新型コロナウイルス感染症の影響はありますか



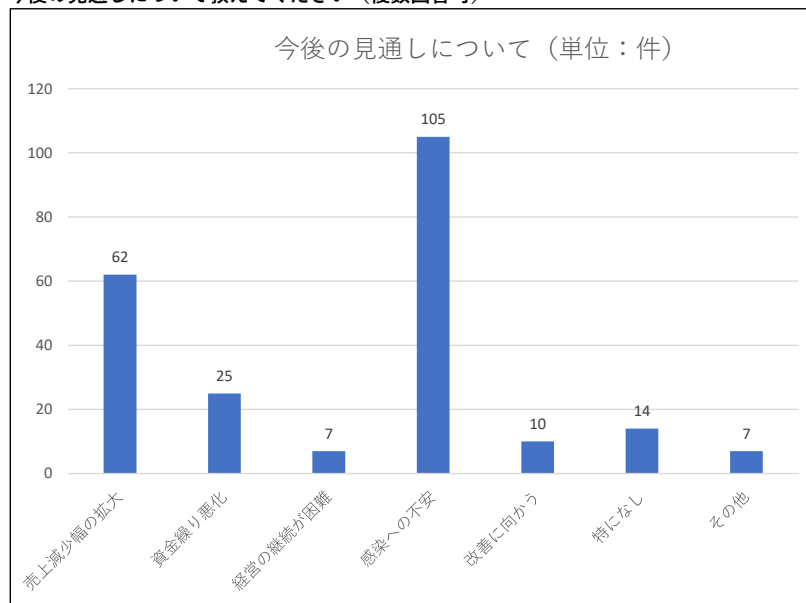
(5) 「まん延防止等重点措置」が適用されています。貴社への影響はありますか



(6) どのような影響があると考えられますか

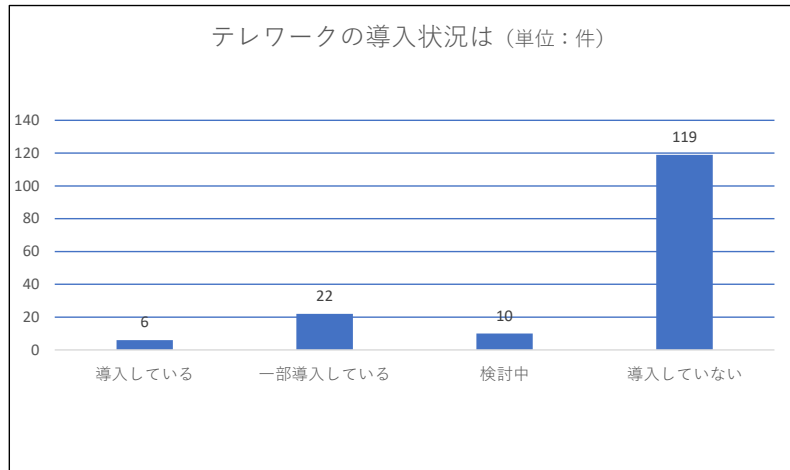
製造加工業	営業活動の自粛、受注の減少、感染症対策の強化、出張の制限、感染への不安、売上の減少、米国の住宅需要の高まりによる木材価格の高騰、関係業界が不景気になる、材料の遅れ、材料の不足、材料の値上げ、新製品開発の遅れ、売上の増減幅が不安定、安定した売上高の確保が困難
製造販売業	営業活動の自粛、DIYツール関連の需要増加、来客を控える、事業環境の制限による受注回復の遅れ
建設業	資材の搬入遅れ、材料の高騰
卸売業	材料の値上げ、売上の減少
小売業	見通しの予測がつきにくい、学校行事の中止・縮小、イベント自粛により受注減、客数減による売り上げの減少、売上増加
飲食業	外食を控えるようになる、大人数での会食などの減少、飲食需要の減少、来店客の減少、雇用の維持ができない、人の動きがとまる
サービス業	旅行の申込減少、間接的に影響がある、兵庫県への営業自粛、客数の減少、他府県への移動を控える傾向にある、5月予定のイベントの中止、労働時間・営業時間の減少、買い控え、宿泊・宴会利用の減少、在庫減少、対面営業が難しくなる、顧客の休業・廃業、高齢者のお客様の外出自粛、特定の業種が事業を縮小することが見込まれるため、冠婚葬祭の自粛・規模縮小
運送業	受注量の減少、物流の減少
その他	消毒や衛生面、コミュニケーション

(7) 今後の見通しについて教えてください（複数回答可）

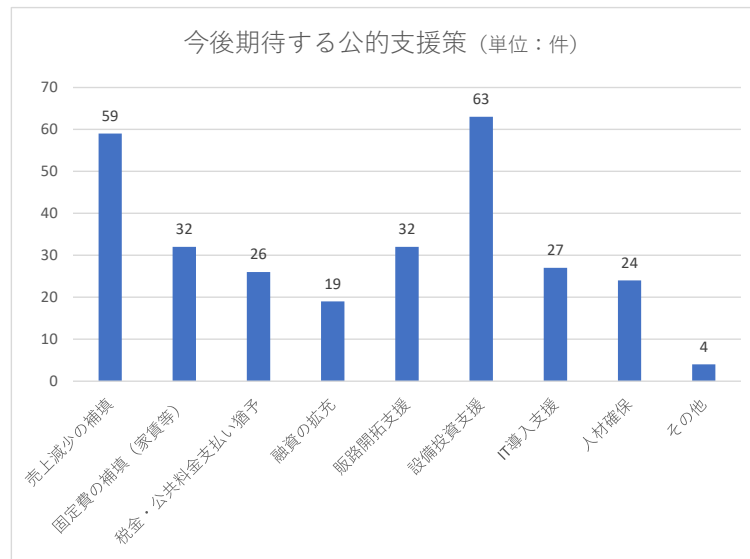


※その他 材料の値上げ、見通しの予測がつきにくい

(8) テレワークを導入していますか



(9) 今後新型コロナウイルスの対策に向けて期待する公的支援策は



その他 大企業を除く法人税の減税、ワクチン接種の進歩